

現状

県外からの移住者 120組(H23)

※上記は、県及び市町村の相談窓口等を通して移住した者の数

現状	課題	施策の方向性	対応策（第2期計画ver.2(仮称)の取り組み）				4年後の目標（H27年度末）			
			H24	H25	H26	H27				
高知を知って・好きになってもらう	全国的にはまだまだ、高知を知っている人が少ない。	広く高知の良さを知ってもらい、魅力を感じてもらい、好印象を持ってもらうための多様な情報発信。	<ul style="list-style-type: none"> 新 高知県をPRするコンセプトコピー・プロモーションビデオの制作 拡 各種メディアを通じた情報発信の強化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒アクティブな情報発信により、高知ファンや移住に関心のある方を広げる [不特定多数へのプロモーション] ・Web広告、インターネットを通じた動画配信 ・フェイスブックを通じたタイムリーな情報発信・電車のトレインチャンネルでCM ○観光・交流の促進 拡 移住促進と各分野（県産品、観光、中山間対策）のプロモーション活動との連携強化 				◎市町村との連携強化（パートナー市町村の全市町村への拡大・補助金の大幅拡充など）	◆移住といえば「高知県」というイメージが浸透し、高知ファンや高知への移住の関心層が大幅に拡大		
少しでも移住に関心を持ってもらう	移住を意識している人が少ない。	移住と言えば高知県というイメージを持ってもらえるような独自性の高い情報の発信。	<ul style="list-style-type: none"> 拡 移住ポータルサイトの魅力UP（先輩移住者の紹介等） 新 外部媒体から移住ポータルサイトへの訪問者増加対策（リンクの拡大、SEO対策等） 拡 各種メディアを通じた情報発信の強化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒アクティブな情報発信により高知への移住に関心を持つ人の大幅な増加を図る「ターゲット別のプロモーション」 ・専門誌（趣味、田舎暮らし、子育て）を通じた高知の魅力の発信 新 届けたいターゲットに応じて「幸せ移住パッケージ」を作成・提供 <ul style="list-style-type: none"> ・「幸せ移住パッケージ」で提供するコンテンツ（仕事、住む場所、趣味）の充実 ⇒市町村と連携し、仕事と役割の掘り起こし・創出を図る。 ・「幸せ移住パッケージ」のシステム化 						<ul style="list-style-type: none"> ●ポータルサイト「こうちで暮らす。」へのアクセス数（H23）50,105件→○万件 ●移住相談件数（H23）599件→○件 ●暮らし隊の会員新規登録者数（H23）371人→○人 	
移住に大いに関心を持ってもらう	移住に関心を持って、具体的に行動に移す人は、極めて少ない。	関心から行動へと促すための情報や機会の提供。	<ul style="list-style-type: none"> 拡 移住・交流コンシェルジュの体制強化 <ul style="list-style-type: none"> ○高知で暮らし隊登録者への移住関連情報の提供（ふるさと定期便） ○都市圏で開催の移住フェアへの出展 ○少人数相談会やセミナーの実施（先輩移住者を招いて、生の声を聞いてもらう） 拡 県、市町村、民間団体合同で実施するALL高知移住相談会の充実 新 龍馬パスポート取得者等を対象とした地域暮らし体験ツアーの実施 ○移住体験ツアーの実施 						◆県・市町村・民間団体等の連携が強化され、高知県全体での移住者の受入体制が確立	
移住について真剣に考えて決めてもらう	移住後の生活に不安を持つ人が多い。 （仕事や住居の確保等） （そもそも移住するということはハードルが高い。）	不安を解消してもらうサポートの充実。 移住に至るまでの仕事や住居等の多様な情報や道筋の提示。	<ul style="list-style-type: none"> 拡 移住相談対応や空き家調査等にあたる「専門相談員」の配置（全市町村に普及を図る） 新 住まいなど暮らしに関する身近なサポートを行う「地域移住サポーター」の委嘱と普及 ○空き家バンク登録情報の充実 ○求人／就職情報の提供等によるU・Iターンの促進 ○新規就農、林業・漁業就業希望者のための各種研修及び支援事業の実施（国事業を含む） （農業）いなかビジネススクール 拡 こうちアグリスクールの拡充、窪川アグリ体験塾での農家体験研修の実施、研修手当・青年就農給付金の支給、農地等の情報提供、園芸用レンタルハウスの整備 など （林業）林業就業支援講習・長期研修の実施、研修手当の支給 など （漁業）漁業体験研修・長期研修の実施、研修手当の支給、漁船のリースへの支援 など 拡 ニーズに応じた地域独自のインターンシップの実施 拡 お試し滞在住宅等の移住者支援住宅の整備促進 ○クラインガルテン（滞在型市民農園）の利用促進 ○二地域居住の促進 ○新しいチャレンジのサポート 新 シェアオフィスの整備支援 拡 土佐まるごとビジネスアカデミー 							<ul style="list-style-type: none"> ●専門相談員を全市町村が配置（H23：10市町村） ●全市町村でお試し滞在住宅等の移住者支援住宅が整備（H23：11市町村）
高知に安心して住み続けてもらう	居場所を見つけ、生きがいややりがいを感じてもらおう。	地域になじんでもらい、住み続けていただくための情報や機会の提供とサポートの充実。	<ul style="list-style-type: none"> 拡 「専門相談員」の配置によるフォローアップ（再掲） 新 住まいなど暮らしに関する身近なサポートを行う「地域移住サポーター」の委嘱と普及（再掲） ○移住者交流会の開催・移住者間ネットワークの強化 ○地域住民と移住者の交流による地域コミュニティ活性化への支援 							<ul style="list-style-type: none"> ●地域移住サポーターの委嘱と普及（H24）0人→○人

県外からの移住者 年間 ●●●組 以上を目指す